

センチメートル or メートル or . . .

妻と夫。 居心地のよい距離は？

株式会社かんでんCSフォーラムでは、生活者の「くらし意識」の変化を継続的に調査しているマーケティングリサーチ会社です。

夫婦のコミュニケーションは、夫婦関係を構成する重要な要素として位置付けられます。アメリカでは、夫婦間コミュニケーションにおける満足は、他の領域に比べ結婚満足度の重要な予測因であるとも言われています(Jacobson & Moore, 1981)。日本においても同じ構造になっていると考え、「夫婦間のコミュニケーション」をテーマに自主調査を行いました。

弊社では皆さまの業務活動の一助となるべく、2009年に実施した自主調査のトピックをまとめた資料を作成しました。以下ご一読いただきますと幸いです。

調査結果のポイント

1 妻が夫と一緒にいて「居心地がよい」と感じる 平均距離は…

⇒1.47メートル

※最も距離が長いのは「40代女性の2.16メートル」

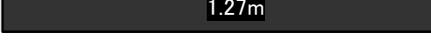
2 配偶者とコミュニケーションをとる際に気を使う

⇒妻のYESは36.0%

一番落ち着く相手は誰ですか？

⇒妻の「配偶者」は42.3%

1. リビングで夫といる時、居心地がよいと感じる距離について

		女性平均	
全体	n=2568		 1.47m 
20代	n=39		 0.56m 
30代	n=946		 0.83m 
40代	n=1034		 2.16m 
50代	n=397		 1.31m 
60代以上	n=151		 1.27m 

既婚女性(2568人)の回答を年代別で見ると、20代以下は0.56mと最も距離が短い、40代では2.16mと最も距離が長く、50代・60代以上では再び短くなる。40代は、夫との距離をおきたくなる時期なのかもしれない。

ちなみに、既婚男性(753人)を見ると、平均は0.95mであった。男性は、女性40代のように距離をおきたくなる時期はなく、年代があがるにしたがって、距離が長くなっている。(20代:0.28m、30代:0.71m、40代:0.93m、50代:0.99m、60代以上:1.07m)。

本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

■上記データの出典調査概要

調査テーマ: 夫婦間のコミュニケーションに関する調査

調査対象: 全国の既婚男女

有効回答数: 3,321

調査方法: webリサーチ

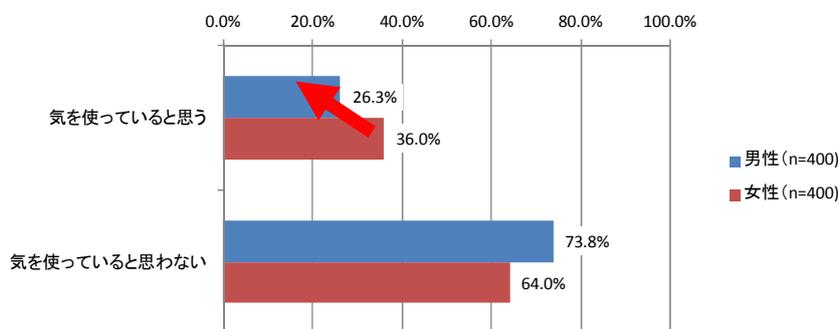
調査時期: 2009年7月

2. 夫と妻のコミュニケーションギャップについて

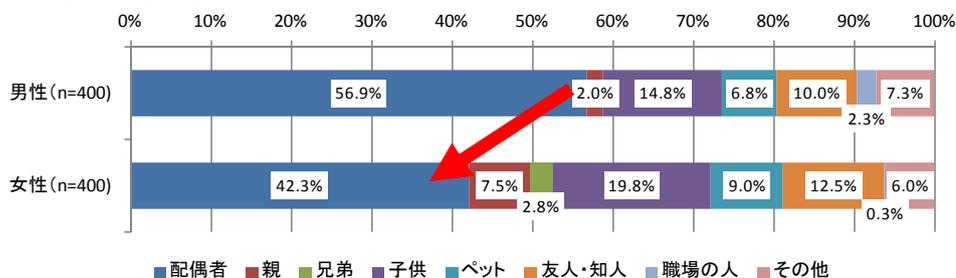
◆あなたは配偶者と一緒においてストレスを感じますか？



◆あなたは配偶者とコミュニケーションをとる際に気を使っていると思いますか？



◆あなたが一番落ち着く相手は誰ですか？



※2009年7月実施の「夫婦間のコミュニケーションに関する調査(回収数:3,321件)」より、30代以上の既婚者800人(男性400人、女性400人を各年代ごとに均等に抽出)のデータより作成。

「あなたは、配偶者と一緒においてストレスを感じますか？」という質問をしたところ、妻の方が「ストレスを感じる」と答えた人の割合が高い結果となりました。

また、「あなたは配偶者に気を使っていると思いますか？」という質問でも、妻の方が「気を使っている」と答えた人の割合が高くなっています。

さらに、「あなたの一番落ち着く相手は誰ですか？」という質問では、男女とも「配偶者」と答えた人の割合が一番高いのですが、やはり男性に比べると、女性の方がその割合は低くなっています。

本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

■上記データの出典調査概要

調査テーマ: 夫婦間のコミュニケーションに関する調査
 調査対象: 全国の既婚男女
 有効回答数: 3,321
 調査方法: webリサーチ
 調査時期: 2009年7月

◆リサーチ結果に関するお問い合わせ窓口

株式会社かんでんCSフォーラム
 マーケティング事業部 久住裕司(ヒサズミヒロシ)
 tel:06-6121-7688 e-mail:hisazumi-h@kcsf.co.jp